

わ  
輪を和でつなぐ

広報

# しまはち通信



Shima8 news



## 八王子市台町4丁目納涼夏祭り

7月25日(土)に台町4丁目の夏まつりがあり、島はちの職員も参加してきました。台風予報も出ていたため、開催できるのかとヒヤヒヤしていましたが、当日は暑すぎるくらいの良い天気にも恵まれ、無事に開催されました。

午前中は会場設営のお手伝い、午後はポップコーンと綿あめの夜店を出しました。午前中の準備では、女性陣は舞台の飾りつけを行い、花火をかたどった飾りつけが好評でした。男性陣は高いところへの設置や力仕事など、汗びっしょりになりながら頑張っていました。終わったあとの冷たいお茶とお弁当がおいしかったです！

夜になるとお店の前には開始早々から行列ができ、ポップコーンも綿あめも大盛況でした。バルーンアートをやってくれるスタッフもボランティアで来てくれて、お花や剣を作ってくれました。買いに来てくれた子どもたちにプレゼントすると、みんな嬉しそうに持って帰ってくれました。順調に販売も進み、みんなの頑張りでポップコーンと綿あめを合わせて約350個を売り上げました。

今年は黄色いクマさん(クマさんの中には汗だくの所長)が登場し、あっという間に子どもたちに囲まれて大人気!ただ、猛暑の中では長時間は外にいられないクマさん。この日はとっても暑かったため、熱中症にならないうちにと、早々に退散となってしまいました……。最後には、町会長さんからのたってのお願いもあり、昨年に引き続きカラオケ大会に参加しました。所長を筆頭に、モンゴル800の「小さな恋のうた」を熱唱しました。

猛暑の1日となりましたが、夏の暑さに負けにくい、島はちメンバーの“あつさ”も伝わったのではないかと思います。他の夜店の方から差し入れをいただいたり、人が足りないと聞けばスタッフが手伝いに行ったりして、地域とのつながりを深めることができました。島はちとしての参加も、今年で5回目を数えます。回を重ねるごとに町内会の皆さんとも顔見知りになって、地域での「輪」が広がってきたと感じています。こうした顔の見える関係は、これからも大切にしていきたいと思っています。

(リビ`リテ`ション科理学療法士 加藤 真希)

## ナイトケア

梅雨明けし本格的な夏が到来した7月24日(金)、通所では3名の方が小グループでのナイトケア行事に参加されました。

今回のナイトケアは、夏の夕刻、セレオ八王子でのお買い物でした。八王子駅に着くと行きかう人々の多さに利用者の皆さんは驚かされていました。夕刻の慌ただしさを感じながら人波をすり抜け店内に入り、ご家族から頂いた買い物リストを元に買い物を開始しました。

店々のウィンドウに並べられた商品に目を奪われながら、買い物リストを見て回りました。「あれもいい、これもかわいい」と品物を手に取り、体に合わせて、お気に入りのTシャツや靴下を購入することが出来ました。買い物を終えセンターに戻ってからは、買い物の感想を話しながら食事をし、食後はリラックスマロマの香りと柔らかな光に包まれながらスヌーズレンを楽しんで買い物外出の疲れを癒し、夜の活動を締めくくりました。

(通所科 實方 智保)

# 通所

## 春の遠足

天気にも恵まれた5月22日(金)に通所では、昭和記念公園へ遠足に出かけました。今年度から、春と秋の2陣に分かれての遠足のため、7名の方が参加されました。ご家族も5名の方が参加され、少人数でもにぎやかな遠足となりました。

昭和記念公園に到着し、見頃であった一面真っ赤なシャレーポピーを鑑賞しながら、休憩場所に向かいました。日陰に入ると涼しく、自然の中ゆっくりと昼食をとり休憩しました。見頃が過ぎてしまったと聞いていたアイスランドポピーもまだしっかりと咲いており、黄色、オレンジ、白とカラフルな花々を楽しみました。みんなの原っぱを散策しながら、写真を撮ったり、ゲームをしたり、いつもとは異なる自然の中で利用者みなさんも笑顔多く過ごされていました。

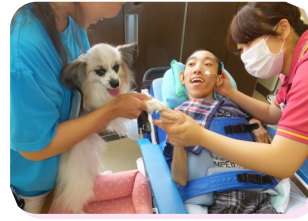
昭和記念公園では1年を通して様々な花や植物が咲いており、自然を十分に楽しめる公園です。今度はちがう花が咲いているときに来たいね、とみなさんとお話しました。  
(通所科 坂本 絵梨奈)



## ワンちゃん達が やってきました!



さる6月14日、大中小の3匹のワンちゃん達が通所を訪れました。



島タマで長年実施されている本物の動物の温もりや優しさに触れて情緒の安定をはかったり、動物とのレクリエーションを楽しむという活動・CAPP(人と動物のふれあい活動)を島はちでもしたく、日本動物病院協会にお願いして今回初めて実現したのでした。

当日はワンちゃん達が部屋に入ってくると、そのかわいさや存在感に思わず笑顔になる方や初めての体験に驚かれる方などがいらっしやいました。実際に触れ合ってみると、初めは触れることにドキドキされていた方も徐々に慣れ、自ら手を動かし動物との触れ合いを楽しまれるようになりました。また、ワンちゃん達の得意な輪くぐりなどの芸も見せてもらい、素晴らしい芸に拍手喝采となりました。和やかな雰囲気の中、あっという間に楽しい時間も過ぎお別れするのも名残惜しかったのですが、再び会えることを約束し初めてのCAPPの活動を終わりました。

当日はワンちゃん達が部屋に入ってくると、そのかわいさや存在感に思わず笑顔になる方や初めての体験に驚かれる方などがいらっしやいました。実際に触れ合ってみると、初めは触れることにドキドキされていた方も徐々に慣れ、自ら手を動かし動物との触れ合いを楽しまれるようになりました。また、ワンちゃん達の得意な輪くぐりなどの芸も見せてもらい、素晴らしい芸に拍手喝采となりました。和やかな雰囲気の中、あっという間に楽しい時間も過ぎお別れするのも名残惜しかったのですが、再び会えることを約束し初めてのCAPPの活動を終わりました。

(通所科 大谷 聖信)

## 発達が気になる子への支援方法



去る7月25日土曜日、「発達ที่気になる子への支援方法」の講習会を開催しました。この講習会は毎年夏休みに入った土曜日に、毎日お子さん達と関わっていらっしやる保育園、幼稚園の先生方対象に発達の気になるお子さんの理解と関わり方をお伝えするために実施しているものです。今年は募集人数を大幅に超えた50名近い先生方にご参加いただきました。

午前中に臨床心理士による『困った行動へ関わる「コツ」と「工夫」』と題し、主にグループワークを通して”強み”を見つける練習を行いました。支援しているお子さんだけでなく、支援者自身の強みに気づく機会にもなったようです。

午後は作業療法士による『不器用な子の体づくり・手先の指導方法』について、不器用な動きの背景にある感覚と運動のつながり、発達に応じた手先の操作についてお話をしました。姿勢の不安

定さと手先の運動のしづらさの関連について体験してもらいました。

その後、言語聴覚士による『ことばの発達とこどものへの支援』では、言葉の発達から困ったときのお子さんの気持ち、支援者がどう伝えればいいのかなど、その背景と支援方法について一緒に考えながらお話をしました。

一日3つの講義を続けて受けられる先生方もいらっしやり、知識を高めようとする先生方が増えていること、関心の高さがうかがえるものとなりました。子供たちと関わる上で気になるお子さんにすぐに応用できそう、日常の保育に反映できそうといった意見をいただきました。

今後もお子さんたちに関わる方たちが理解をひろげ多くの支援を受けられるようより良い講習会を続けていきたいと思ひます。

(リハビリテーション科)作業療法士 塩澤 悦子

## 第38回 日本小児遺伝学会学術集会

7月25日から27日かけて横浜市で開催された、第38回日本小児遺伝学会学術集会において「当施設における先天性症候群摂食障害因子の検討」のポスター発表を行いました。

先天性症候群の方の摂食機能発達の経過や、摂食がうまくいかない原因は不明なことが多いのが現状です。こうした情報を医療関係者が理解を深めることは重要と考え、今回、当院の摂食外来を通して検討したことを発表させていただきました。

質疑応答では全国の小児科・遺伝科医師と各施設での状況についても意見交換をしました。



今後もこうして得た情報を診療に還元できるように努力して参ります。

(診療科 岸本 洋子)

## 呼吸ケア ~からだのなせを解決しよう~



7月4日(土)の休日の中、呼吸ケアを必要とするお子さんと日々関わりのあるご家族、看護師、保育士、介護福祉士、生活指導員、理学療法士の方々20名にご参加頂きました。『呼吸に関する基礎知識』『呼吸障害とは?』『呼吸状態の見方』『呼吸ケアって何をするのか?どうやるのか?』について実技や体験を織り交ぜて実施して行きました。肺がかたくなっていたら、背骨が曲がっていたり首が反り返っていたら呼吸はどうか?という体験の際には「あっ苦しい…」「胸が膨らまない…」という声が多く聞かれ、そういった状態で常に呼吸をしているお子さんの大変さを実感して頂いた様子でした。参加者の方々が日々お子さん達と関わる中で「あれ、なんだかいつもより呼吸が苦しいのかな?」と気づき、「なんで苦しいんだろう?」と考えて、「こんなことやってみよう」と呼吸ケアをやってみるきっかけになればと思います。

(リハビリテーション科理学療法士 角田 雅博)

## 職 場 紹 介

第12回

## 受付 ~島はちを支える人達~って どんなところ?

島田療育センターはちおうじの医療事務について紹介します。

現在、委託会社から9人の職員さんがセンターの医療事務業務に携わっています。

業務は、利用者様の受付窓口業務、電話による予約・お問い合わせ対応、算定チェック、レセプト業務、診療科スタッフとの連携業務など多岐にわたります。定期的に勉強会を行ってスキルアップに努めています。

利用者様には、少しでもリラックスしていただけるように笑顔で声掛けをするように心掛けて下さっています。

(管理科 田村 和子)





# 就学情報交換会

## 6月13日 (土)



毎年6月に開催している就学・進学に向けての情報交換会が、6月13日に開催されました。

午前は中学校への進学を控えているお子様の保護者を対象に、午後は小学校への就学を控えているお子様の保護者を対象に行われ、教育委員会の方や特別支援学級の先生、先輩保護者からのお話を聞いていただきました。

就学・進学に向けての悩みや不安はなかなか尽きないものではないかと思えます。少しでもお力になれるよう、今後もこういった企画を開催していければと思っています。気にかかることがあれば、担当の医師や訓練士、コーディネーター等に

ご相談ください。

(リハビリテーション科心理士 神田 聡)



## ほっといき

7月に入り、じめじめしたお天気が続いたと思ったら、からっと晴れて、猛暑日となり、天気、気候が目まぐるしく変わりますね。

体調を崩さぬようお気をつけて下さい。

暑いと汗が出ます。汗が出るとお風呂で流したくなりますね。ということで、個人的なおすすみスーパー銭湯を紹介します。

埼玉県に最近できたららぼーと富士見の近くにある「はつかり温泉川越店」、ここは内湯も露天も弱アルカリ性の天然温泉！！また、大きな桶があり、そこに水がたまと、ざぶ〜んと流れ落ちる滝を見ながらのお風呂は良いものですよ！お買い物して温泉で一汗流して、一日中このエリアで過ごせる場所ですよ。



他にもたくさん手軽にいける銭湯がたくさんありますので、お気に入りを見つけてみてください！

(通所科 一条 昌宏)

## お知らせ

information

第4回 島はちセミナー

『自分らしく生きること 暮らしを豊かにする表現』

平成27年 11/3 (火) 13:30~16:00

◆場所…八王子高等学校 ◆参加費…1000円

◆定員…200名

◆当センターホームページに申し込み用紙があります。

島田療育センターはちおうじ 小児診療



### こどもクリニック

### えみんぐ

インフルエンザワクチンを10/14から開始します。

実施日は 毎週水曜日 14:00~15:00

毎週金曜日 14:00~17:00

11/7 (土)、12/5 (土) 9:30~11:30

完全予約制となります。予約は9/17日から開始予定です。

### 診療内容

こどもがかかりやすい病気(発熱や嘔吐・下痢など)の診察・治療を行っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●		
13:45~14:45	予	予	予	乳予	予		
15:00~17:00	●	●	●	◎	●		

予…予防接種 乳…乳児健診

◎木曜午後のみ15:30~17:00の診療となります

\*土日他、祝日も休診となります



TEL. 042-634-9008

